



創業者などが対象のシェアオフィス。オープン・クローズの2タイプがあり、24時間365日利用可能。



講座や会議などに利用できるセミナールーム。シェアオフィス入居者は1日3時間まで無料。



4時間500円で利用できるコワーキングスペース。無線LANや電源も完備し多用途に利用可能。



デスクを自由に選んで利用できるフリーアドレスのシェアオフィス。6,000円/月。



岩国しごと交流・創業スペース Class Biz. (クラス ビズ)

〒740-0018 岩国市麻里布町二丁目5番17号1階
TEL 0827-28-6565

【フロント】

営業日 - 平日 9:00 ~ 18:00

休業日 - 土日祝、盆時期、年末年始

【コワーキングスペース】

入居者・フレックス会員 - 24時間365日

コワーキングスペース会員・一般 - フロント営業日

【入居者・フレックス会員専用エリア】

24時間365日



新たなビジネススポットが誕生

市政 PICK-UP

2月1日、岩国しごと交流・創業スペース「Class Biz.」が麻里布町二丁目にオープンしました。

この施設は創業者の支援やビジネス交流を目的としたもので、創業前の相談や創業後の支援を行うほか、時間単位で仕事や会議に利用できるスペース、月単位で入居できるシェアオフィスなどの提供を行います。

オープンに当たり、福田良彦市長は「テレワークやサテライトオフィスなど、ウィズコロナ

岩国しごと交流・創業スペース 「Class Biz.」オープン

やアフターコロナにも対応できる施設で、市への移住・定住促進や、駅前のにぎわいづくりにつながる」と期待の言葉を述べました。

利用者や入居者の受け付けは随時行っており、今後、多彩な講師陣によるセミナーやトークイベント、交流会などを開催することで、空間の提供にとどまらない、新たな出会いとビジネスが生まれる場所を目指していきます。

閩商工振興課 ☎(29)51110



「この場所から岩国の元気が生まれることを期待している」と話す福田市長（左）

文化財を火災から守るために

文化財防火デーの1月26日、国の重要文化財に指定されている横山の旧目加田家住宅で消防訓練が行われました。

訓練には、旧目加田家住宅を管理する岩国観光ボランティア協会会員と文化財保護課職員が参加しました。

岩国地区消防組合署員による講習では「文化財とされる建造物は木造建築のものが多く、いったん火が付いてしまうと回りが早いので、初期消火がとて



旧目加田家住宅は江戸時代中期建立の中流武家屋敷で昭和49年に国の重要文化財に指定されている

文化財防火デーに伴う消防訓練

参加者は、消火栓などの操作方法や火災発生を通報する際には文化財の名称だけで十分ということなど、文化財を火災から守るために必要な行動や心構えなどを改めて確認しました。

文化財防火デーは昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建築物である奈良県の法隆寺金堂壁画が焼損したことを機に制定され、毎年全国で消防訓練など文化財を火災から守る運動が行われています。

図文化財保護課 ☎(28)5353



初期消火の訓練として、消火器の使用方法について指導を受ける岩国観光ボランティア協会会員

子供の読書活動を支えたい

1月30日、中央図書館で市内在住の児童文学作家、松田もとこ氏によるおはなし会ステップアップ講座が行われました。

この講座は、子供の読書に関わる活動をしている人の知識や技術の向上を図るために毎年開催しているもので、保育士やおはなし会のボランティアなど、37人が受講しました。

松田氏は夫が営む歯科医院の待合室に地域の子供たちが利用できる家庭文庫「まつたけ文庫」を開いて41年間活動しています。



受講者に向け、松田氏が好きな詩を優しい語り口で読み語る様子

おはなし会ステップアップ講座

コロナ禍で本の読み聞かせなどができなくなったこの時期を、次に子供たちに会える時までの充電期間にしたいと考えていることなどについて話しました。

また、本や詩を読むことで得られる心の豊かさや子供の思いを受け止めるポイント、最近のお勧めの本などに触れ、子供たちに本を好きになってもらうという同じ思いを持つ受講者に向け、今だからこその活動のヒントを語りかけました。

図中央図書館 ☎(31)0046



作家と画家、編集者のやり取りなどが垣間見える製本前の原稿に見入る受講者